

HARMONY HALL FUKUI



Official Guide Book

2024.4 - 2025.3

PHILHARMONIX

フィルハーモニクス
ウィーン=ベルリン

Wien-Berlin in 美浜町



“音楽だったら何でもできる”
超一流の演奏家7人による
変幻自在のアンサンブル!

レパートリーは250曲!
常に最高の演奏を届けたい

世界の頂点に君臨する2つのオーケストラ、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団とベルリン・フィルハーモニー管弦楽団。そのメンバーと仲間たちによって結成されたフィルハーモニクス ウィーン=ベルリンは、クラシックからジャズ、ロック、ポップス、民族音楽など様々なジャンルの音楽を縦横無尽に融合させ、新たなアレンジと解釈で魅せる凄腕のアンサンブルです。現在のメンバーで初めて行ったコンサートは、2017年4月、ウィーンのコツェルトハウスにおいて。その時用意した曲は14曲でしたが、現在レパートリーは150曲にまで増えたそうです(彼らの頭の中にはさらに100曲ぐらいアイデアがあるとか)。まずは、結成のきっかけについて聞いてみました。

「7人ともすごく昔からの友だちで、一緒にやりたいね、という話はよくしていました。ただこのメンバーで演奏できるオリジナルの作品がな



[写真左から]
セバスチャン・ギュルトラー(ヴァイオリン)
クリストフ・トラクスラー(ピアノ)
ダニエル・オッテンザマー(クラリネット)
ティロ・フェヒナー(ヴィオラ)
ノア・ベンディックス=バルグリー(ヴァイオリン)
シュテファン・コンツ(チェロ)
エーデン・ラーツ(コントラバス)

い。そこで、みんなが好きなユダヤ系やロシア系など様々な地方の民俗音楽を編曲して演奏したところ、ものすごいエネルギーの爆発があって、これはいける、ということでアンサンブルがスタートしました」メンバーの間で役割分担などはあるのでしょうか。「編曲と作曲を担当しているのはセバスチャン(ヴァイオリン)とシュテファン(チェロ)の2人。それをひとつのプログラムにまとめ上げるのがダニエル(クラリネット)の

役割ですが、そのほかにも、例えば絵などのクリエイティブなことやインスタグラムなどのSNSをティロ(ヴィオラ)が行ったり、ノア(ヴァイオリン)はみんなを楽ませるためのコーディネートを担当したりと、メンバー全員がアイデアを持ち寄ります。全員が一流の演奏家なので、どのようなスタイルの作品でも、オーケストラと同じ熱量と最高のクオリティでお客様にお届けできる。こんなアンサンブルは世界中探しても他にないと思いますよ」

音楽への愛で結ばれた 7人のファミリー

クラシック音楽演奏家としては超一流の7人。意見が分かれるこ

とはないのでしょうか。すよ。でも全員が音楽家としてリスペクトし合っているんで、結論は必ず良いものになります。私たちはひ

とつのファミリーみたいなものなので、直接意見を言い合えるのが良いところなんです」何よりも音楽を愛し、音楽を楽しんでいるフィルハーモニクスは、「お客様と私たちアンサンブルとの間のエネルギーを大切にしたい」と語ります。聴衆を楽しませることにかけても超一流の彼らだからこそ、「私たちのコンサートを聴いてもらえれば、ストレスも悩みも全部吹き飛びます!」と言えるのでしょう。そんな魅力いっぱいのフィルハーモニクスの演奏を美浜町で聴ける日が待ち遠しいです。

CONCERT Information

12.13(金)
19:00開演/
美浜町生涯学習センター
なびあす

フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン
北陸新幹線福井・敦賀開業記念

全席指定、車いす席 ¥5,000(学生半額)
出演/フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン
(ヴァイオリン:ノア・ベンディックス=バルグリー、セバスチャン・ギュルトラー、
ヴィオラ:ティロ・フェヒナー、チェロ:シュテファン・コンツ、コントラバス:エーデン・ラーツ、
クラリネット:ダニエル・オッテンザマー、ピアノ:クリストフ・トラクスラー)
<共催:美浜町、美浜町教育委員会>

2023年の来日公演では、モーツァルトやベートーヴェン、ビートルズやクイーンの作品をアレンジしたものからオリジナルまで、多彩なジャンルで観客を熱狂させたフィルハーモニクス。2024年の福井公演については「内容はまだ秘密だけれど、私たちが子どもの頃からどんな音楽が好きだったのかを明かすようなプログラムにしたい」と語っています。様々なジャンルの音楽を取り入れつつも最高のクオリティはお約束する、というフィルハーモニクス。クラシック音楽のコンサートは聴いたことがない、という人にこそ足を運んでほしいものになるに違いありません。

©Max Parovsky

フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン/超絶テクニックをベースに多彩なジャンルの音楽を持つ本質とエッセンスを融合させ、才気溢れる新たな解釈で披露するクラシック・シーンのエリートたちによる演奏体験は常に聴き手を心酔させている。アルバム『PHILHARMONIX The Vienna Berlin Music Club』Vol.1は、2018年のOpus Classic Awardを受賞。2022年にヨーロッパでVol.3がリリース。フィルハーモニクスの7人は今や世界中の音楽ファンから引く手あまたである。

特別協賛 Daiwa House



11.10 (日)
15:00開演/大ホール

ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2024
大和ハウス Special
アンドリス・ネルソンス指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
北陸新幹線福井・敦賀開業記念

ボックス席 ¥47,000 SS席 ¥45,000 S席、車いす席 ¥42,000
A席 ¥37,000 B席 ¥32,000 バックシート ¥27,000 ※各種割引なし
出演/指揮: アンドリス・ネルソンス、管弦楽: ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
曲目/ショスタコーヴィチ: 交響曲 第9番、ドヴォルザーク: 交響曲 第7番

1842年にオットー・ニコライの指揮によって最初のコンサートが開かれて以来、実に180年以上の歴史を持つウィーン・フィルハーモニー管弦楽団は、文字通り世界の頂点に位置するオーケストラです。団員の多くがウィーンもしくはオーストリア出身者であり、代々受け継がれてきたウィーン・フィル独特の音色は、他に類を見ない優雅さと美しさを誇っています。

ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、ブラームスなど数多くの音楽家を生み育てた“音楽の都”の歴史と伝統を背負ったウィーン・フィルが初めてハーモニーホールふくいに登場したのは、1997年の開館記念公演でした。実に27年ぶりに実現する今回の公演、現在活躍する指揮者の中でもトップ中のトップといわれるアンドリス・ネルソンスの指揮も楽しみです。さらに、地方公演では珍しい青少年向けの公開リハーサルも予定。ハーモニーホールふくいで演奏したいというメンバーの熱い想いが、こうした贅沢な機会をもたらしてくれました。

2025年の来日における主要都市以外の地方公演は、ここ福井だけ。日本有数の音響空間を持つハーモニーホールふくいで世界最高レベルのオーケストラの音楽を聴くことのできる貴重な機会です。どうぞ存分にクラシック音楽の王道をご堪能ください。



アンドリス・ネルソンス ©Marco Borggreve



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 ©Lois Lammerhuber

協賛 興和江守株式会社



5.30 (木) 19:00開演/大ホール

ウィーン少年合唱団
北陸新幹線福井・敦賀開業記念

全席指定、車いす席 ¥5,000 (学生半額)
出演/合唱: ウィーン少年合唱団
カベルマイスター: オリヴァー・シュテッヒ
曲目/岡野貞一: ふるさと
米津玄師: パプリカ
J.シュトラウスII: ワルツ
「美しく青きドナウ」ほか



500年以上の歴史を持つウィーン少年合唱団は、“音楽の都”ウィーンの音楽大使として年間300公演の海外公演を行っており、世界中で愛されています。初来日は1955年。以来多くのファンを楽しませてきたほか、東日本大震災の時にはチャリティー支援も行いました。ハーモニーホールふくいには、開館年度以来26年ぶりの登場となります。クラシック音楽だけでなく映画のナンバーや日本で親しまれている曲も含むプログラムで皆様をお迎えします。風薫る5月、“天使の歌声”に癒されにいらっしやいませんか。



ウィーン少年合唱団 ©www.lukasbeck.com

Wiener
Sängerknaben
Seit 1498

協賛 福井テレビ



6.28 (金) 19:00開演/小ホール

ヤメン・サーディ ヴァイオリンリサイタル
ウィーンから愛をこめて
北陸新幹線福井・敦賀開業記念

全席指定、車いす席 ¥4,000 (学生半額)
出演/ヴァイオリン: ヤメン・サーディ、ピアノ: 中川優芽花
曲目/クライスラー: 愛の喜び、愛の悲しみ、美しきロスマリン
ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ 第2番、第3番 ほか

ヤメン・サーディは2022年10月に25歳の若さでウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに就任した今話題のヴァイオリニストです。イスラエルのナザレに生まれ、バレンボイム=サイード音楽院で学び、17歳でウエスト=イースタン・ディヴァン・オーケストラのコンサートマスターに就任しました。福井公演は、ブラームスのヴァイオリン・ソナタをメインに置いたプログラム。クライスラーが使っていた名器中の名器ストラディバリウスを使用しているクライスラー作品も聴きどころです。ドイツ在住の国際派ピアニスト中川優芽花との共演でお届けします。



ヤメン・サーディ



中川優芽花 ©Susanne Diesner

協賛 FUKUVI ともに未来へ 福井信用金庫

6.16 (日) 14:00開演/大ホール

Organ 20th Anniversary with 石丸由佳
チョン・ミョンフン指揮
東京フィルハーモニー交響楽団

特別協賛会員 2割引

S席、車いす席 ¥10,000 A席 ¥8,000 B席 ¥6,000 (学生半額)
出演/指揮: チョン・ミョンフン、オルガン: 石丸由佳、管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団
曲目/プロコフィエフ: バレエ組曲「ロミオとジュリエット」抜粋
サン=サーンス: 交響曲 第3番「オルガン付き」ほか
<協力: FBC>

ハーモニーホールふくいのパイプオルガンは開館から7年経った2004年に完成しました。製作はドイツの名門、カール・シュッケ社。パイプオルガンは設置される空間に合わせて設計されますが、ホールの響きが熟成してから設置されたことで、理想的な楽器が出来上がりました。そして2004年5月のオルガン開きの際に演奏したのが、チョン・ミョンフン率いる東京フィルハーモニー交響楽団。20周年にあたる今年、再びこの両者が記念演奏会に登場です。

チョン・ミョンフンが東京フィルのスペシャル・アーティストック・アドバイザーに就任したの

は2001年。20年以上の長きにわたり築き上げた両者の関係は他に類を見ないもので、名誉音楽監督としてチョン・ミョンフンが登場する演奏会は、常に高い評価を得ています。

そんな両者が記念公演のプログラムに選んだのは、サン=サーンスの交響曲 第3番「オルガン付き」。幅広いダイナミックレンジが特徴のハーモニーホールふくいのオルガンにふさわしい一曲です。ソリストには、シャルトル国際オルガンコンクールで優勝し、日本を代表するオルガニストとして活躍する石丸由佳を迎えます。華麗なオルガンの音色と芳醇なオーケストラに彩られた演奏会にご期待ください。



チョン・ミョンフン ©上野隆文



石丸由佳



東京フィルハーモニー交響楽団 ©上野隆文

協賛 (公財)げんてんふれあい福井財団

7.7(日)

2回公演
①10:00開演 ②12:00開演/大ホール

Organ 20th Anniversary with 山本真希
ハーモニーびくにつく
～はじめてきたよ この場所に～



全席指定、車いす席 ¥1,000 (0歳～高校生¥500)
出演/ピアノ: 高橋かほる、オルガン: 山本真希
フルート: 内田彩葉美
ヴァイオリン・ヴィオラ: 山口梨恵
ソプラノ: 東園

「ハーモニーびくにつく」は、子どもたちに音楽鑑賞マナーを身につけてもらうことを目的に2011年にスタートしました。ハーモニーホールふくいのオルガンを中心に、福井在住のアーティストとともに演奏をお届けする、休憩なし45分間のコンサートです。日曜日の午前・午後開催と、家族そろって出かけられるとご好評をいただいています。ナビゲーターは巧みなアレンジと軽快なトークでお馴染みのピアニスト高橋かほる。今回はピアノ、フルート、ヴァイオリン、ヴィオラに歌も加わり、より一層子どもたちが楽しめる時間をつくっていきます。



高橋かほる



山本真希



内田彩葉美
©Ayane Shindo



山口梨恵



東園

協賛 福井銀行

12.7(土) 14:00開演/大ホール

Organ 20th Anniversary with 梅干野安未
Krajaと過ごす北欧のクリスマス
ゲスト: 林イグネル小百合

全席指定、車いす席 ¥3,000 (学生半額)
出演/Kraja (リサ・レスタンデル、エヴァ・レスタンデル、フリーダ・ヨハンソン、リンネア・ニルソン)
トーク・作編曲: 林イグネル小百合、オルガン: 梅干野安未
予定曲目/[Kraja] アダン: さやかに星はきらめき O holy night!
スウェーデン伝統のクリスマスソング ほか
[梅干野安未] J.S.バッハ: 「高き天よりわれは来れり」によるカノン風変奏曲 から
坂本龍一(梅干野安未編): 映画「戦場のメリークリスマス」から「Merry Christmas Mr.Lawrence」ほか



Kraja ©Lisalove Backman

<共催: 福井テレビ>

2024年のクリスマスは、ハーモニーホールふくいで過ごしませんか。スウェーデン北部の都市ウメオを中心に活動する女性ヴォーカルグループKraja(クラヤ)が、北欧のクリスマスの世界にお連れします。Krajaは「理想郷」という意味で、北欧各地に伝わる民謡などをア・カペラでお届けします。トークと作編曲を担当するのは、福井県出身でストックホルム在住のアーティスト林イグネル小百合。さらに国内外で活躍する梅干野安未のオルガンも加わり、幻想的で神秘的なクリスマスの響きがホールいっぱい広がります。



林イグネル小百合



梅干野安未

関連イベント



12.7(土)

※詳細9月発表予定

クリスマス・マーケット
12:00~17:00/大ホール・ホワイエ

林イグネル小百合 トーク&ミニライブ
12:30~13:30/練習室①





東京チェロアンサンブル

Special Interview

TOKYO CELLO ENSEMBLE

左から／荒井 結、清水詩織、高木慶太、中 実穂、新倉 瞳、堀 沙也香、三宅依子、宮坂拓志、宮田 大、横山 桂

＜協力：アノネ音楽教室・お茶の水校＞

トップで活躍し続ける10人のチェリストたちが 再び、福井を魅了する

同世代の実力派メンバーが集結し、各地で大評判の東京チェロアンサンブル(以下、TCE)。5人のメンバーに、結成から今までの歩み、そしてニューイヤーコンサートにける意気込みを存分に語ってもらいました。

—TCE結成のきっかけを教えてください。
三宅 学生時代にずっとやっていたチェロアンサンブルのコンサートを、卒業後にもう一度できないかな、と思ったのがきっかけです。子どもの頃からずっと知り合いだった

中さんに最初に声をかけ、第1回のコンサートは東京の紀尾井ホールで開催しました。
中 みんなまだ若くて、当時としては「ノリ」にノっているメンバーを集めた感じで、とてもワクワクしたのを覚えています。

三宅 2018年の福井公演がちょうど結成10年目で、この頃から現在の10人にメンバーが固まりました。その後コロナ禍も乗り越え、15回目のコンサートを迎える今、こんなに続くとは思わなかったというのが正直な感想です。

—みなさんにとって、TCEはどんな存在ですか。

荒井 音楽仲間の中でも“特別な家族”のような存在です。

高木 これだけ長い間一緒にやっていると、みんながどういう風にやりたいのか、というのが演奏しながらでもわかってくるんですね。だからアンサンブルが出来上がるのがとても早く、完成度も高い。仲が良いことが演奏に活かされているというのが、TCEの強みだと思います。

宮田 演奏家として年月を重ねてきた今、こうして近くに同じ世代のチェリストがいるということがとても貴重だと感じています。色々話せるし、刺激もし合える。これはチェリストならではの関係性じゃないかな。

—2018年の福井公演は、お客様もたいへんな熱気でした。

高木 楽しい思い出しかないです。結ちゃんの故郷ということもあったし、福井という土地柄がすごく良かった。

中 それにホールの皆さんがとても温かくて、会場の空気が演奏する時の精神状態にとってこんなに大切なんだということを初めて実感しました。そんな福井でメンバー全員が寝食を共にした時間は特別でした。

—ニューイヤーコンサートのプログラムについて教えてください。

宮田 決して色モノではない、音楽的に充実したものをお届けしたい。「ウエスト・サイド・ストーリー」組曲のチェロアンサンブル版はTCEでしか聴けない作品なのでご

期待ください。

三宅 鷹羽さんの作品はチェロアンサンブルのために書かれたもので、今回、私たちのためにさらに改訂をしていただきました。笙、琴、琵琶などの音色をチェロが表現するほか、打楽器も登場します。

—最後に、福井出身の荒井さんへ、お客様へのメッセージをお願いします。

荒井 自分の家族を連れて、また福井に「帰ってきたよ!」という気持ちです。困難な世の中ですが、そんな空気を吹き飛ばすようなテンションの高い10人で新年を飾りますので、どうぞお楽しみに!

CONCERT Information

2025.1.5(日)
15:00開演/大ホール

東京チェロアンサンブル
New Year Concert 2025

協賛 FBC

全席指定、車いす席 ¥6,000(学生半額) 特別協賛会員・友の会会員 2割引

出演/東京チェロアンサンブル
曲目/クレンゲル:讃歌、テーマとバリエーション、アルゼンチンタンゴ(チャルロ:フェジェ(蛇腹)、モーレス:プエンスアイレスの喫茶店、モーレス:ラ・カレシータ(回転木馬))、鷹羽弘晃:蛭なすほのかに聴きて「日本の旋律による音風景」、バーンスタイン:ウエスト・サイド・ストーリー組曲

2008年に信頼し合う同世代の仲間たちによって結成された東京チェロアンサンブル。2018年のハーモニーホールふくい公演は瞬間にチケットが完売、ホール初となる追加公演も開催されました。再演を熱望する声にお応えして、いよいよ2025年のニューイヤーコンサートに登場です。チェロファンにはおなじみのクレンゲル「讃歌」のほか、アルゼンチンタンゴや「ウエスト・サイド・ストーリー」など、ここでしか聴けない作品が目白押し。鷹羽弘晃「蛭なすほのかに聴きて」は「はたるこい」のメロディが大ホールいっぱいにこだまします。繊細で豊かなチェロの音色で2025年をスタートさせてみてはいかがでしょうか。



©TairaTairadate

東京チェロアンサンブル/2008年3月東京・紀尾井ホールにてデビューコンサートを開催。「今の自分たちにしか出来ないアンサンブル」という目標を持ち、定期的に紀尾井ホールにてコンサートを開催し、互いに刺激し合いながらアンサンブルとしての成長を目指している。また、邦人委嘱作品にも意欲的に取り組み、高い評価を受けている。

＜公式HP＞

5.1(水)19:00開演/小ホール

協賛 **ますも証券**

ガルガンチュア音楽祭 in ふくい ジェイコブ・コーラー ピアノライブ!

全席指定、車いす席 ¥2,000(学生半額)
出演/ピアノ:ジェイコブ・コーラー
ガルガンチュア音楽祭ピアノオーディション優秀者
曲目/モリコーネ:ニュー・シネマ・パラダイス・メドレー
バーンスタイン:ウエスト・サイド・ストーリー ほか
※70分(休憩なし)プログラム
企画制作:ガルガンチュア音楽祭実行委員会

「いしかわ 金沢・風と緑の楽都音楽祭」が「ガルガンチュア音楽祭」として装いも新たにリニューアル。その福井公演には、アメリカ生まれのピアニスト、ジェイコブ・コーラーが登場します。コーラーはクラシックの教育を受けながら、高校時代からジャズバンドでも活躍。2009年に日本に居を移した後は、映画音楽をアレンジした3枚のアルバムで注目を浴び、また現在は登録者数25万人をこえるYouTuberとしても活躍しています。今回は、地元のジュニアピアニストとの共演コーナーなど盛りだくさんの内容で、ジャンルを超えた魅力的な音楽をお届けします。



ジェイコブ・コーラー

12.21(土)15:00開演/小ホール

協賛 **福井新聞社**

堀米ゆず子&大宅さおり デュオリサイタル

全席指定、車いす席 ¥4,500(学生 ¥2,000)
出演/ヴァイオリン:堀米ゆず子、ピアノ:大宅さおり
曲目/ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第2番
J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番
プロコフィエフ:ヴァイオリンとピアノのための5つのメロディ
R.シュトラウス:ヴァイオリン・ソナタ



堀米ゆず子



大宅さおり ©Kazutoshi Hasegawa

1980年にエリザベート王妃国際音楽コンクールで日本人として初の優勝を飾って以来、世界中の著名なオーケストラや指揮者と共演を重ねてきた堀米ゆず子。その堀米が、ハーモニーホールふくいに初登場します。J.S.バッハ「無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番」、プロコフィエフ「5つのメロディ」に加え30分を超える大曲、リヒャルト・シュトラウス「ヴァイオリン・ソナタ」など、他では味わえない練りに練ったプログラムは、まさに巨匠ならではの、ベルギー在住の際に堀米と交流があり国内外で活躍する大宅さおりのピアノとともに楽しみください。

9.28(土) 19:00開演/小ホール

協賛 **福井新聞社**

ハーモニーホールふくい Birthday Special 小曾根 真 featuring 中川英二郎

全席指定、車いす席 ¥5,000(学生半額)
出演/ピアノ:小曾根 真、トロンボーン:中川英二郎

2022年3月に還暦記念ライブの千秋楽をハーモニーホールふくいで行った小曾根真。2024年春には活動の拠点をジャズの本場ニューヨークに移し新たなステージに入った小曾根が、ホールの誕生日である9月にスペシャルなライブを開催します。

共演は、天才的トロンボーン奏者として映画やテレビ、CMなど多彩な活動で知られる中川英二郎。中川は、2005年に小曾根が結成したバンドNo Name Horsesに参加。以後、バンドの中核をなす存在として重要な役割を果たすとともに、小曾根とのデュオコンサートを全国各地で開催するなど、小曾根がもっとも信頼を寄せてきたミュージシャンです。

これまで特別な機会に福井に招かれてきた小曾根は、アニバーサリーとは切っても切れない関係といえるかも。今回は特に「ハーモニーホールふくい Birthday Special」と題し、小曾根と中川が祝祭的な雰囲気の中プレイしてくれます。小ホールならではの臨場感あふれる空間で味わう贅沢なジャズ・ライブにご期待ください。

共演は、天才的トロンボーン奏者として映画やテレビ、CMなど多彩な活動で知られる中川英二郎。中川は、2005年に小曾根が結成したバンドNo Name Horsesに参加。以後、バンドの中核をなす存在として重要な役割を果たすとともに、小曾根とのデュオコンサートを全国各地で開催するなど、小曾根がもっとも信頼を寄せてきたミュージシャンです。



小曾根 真 ©MatsukiKohei



中川英二郎 ©Simon Yu

9.21(土) 15:00開演/大ホール

全席指定、車いす席 ¥5,500(学生半額)

出演/ギター:村治佳織、村治奏一
<主催:福井新聞社>



左)村治奏一 右)村治佳織 ©Kazumi Kiuchi



11.2(土) 16:00開演/大ホール

全席指定、車いす席 ¥6,500(学生半額)

出演/ヴォーカル:八神純子
ピアノ:宮本貴奈、ギター:竹中俊二
<主催:MIN-ON>



八神純子

協賛  株式会社 増田喜

8.10(土) 13:00開演 / 小ホール


音楽劇「死んだかいぞく」

全席指定、車いす席 ¥4,000(4歳~高校生 ¥1,000)
脚本・演出:ノゾエ征爾、音楽:田中 馨
出演/山内圭哉 ほか
<企画制作:(公財)埼玉県芸術文化振興財団>

ハーモニーホールふくいがお贈りする生演奏付きの音楽劇シリーズ。最新作は、下田昌克の人気絵本をもとにした「死んだかいぞく」です。船の上で刺されたかいぞくは、海の生き物たちに身につけているものや体の一部を奪われながら、海の底へと沈んでいく…。誰もが目を背けがちな「死」を題材にしながら改めて「生」の意味を感じることのできる、楽しくも感動的な作品です。

原作の下田昌克は神戸生まれのアーティスト。布地で恐竜を作る「恐竜人間」シリーズでも知られています。今回下田は、美術・衣裳・小道具のデザインも担当。脚本・演出を手がけるのは劇団「はえぎわ」主宰のノゾエ征爾。2017年に上演し大好評を博した「気づかいルーシー」以来2度目のハーモニーホールふくい登場となります。そして、ノゾエ作品には欠かせない田中 馨が音楽を書き下ろします。

個性派俳優として知られる山内圭哉ほか6人の俳優が生演奏に合わせて歌って踊りながら、会場全体が劇空間となる音楽劇を。夏休みの一日にご家族そろって体験しにいらしてください。

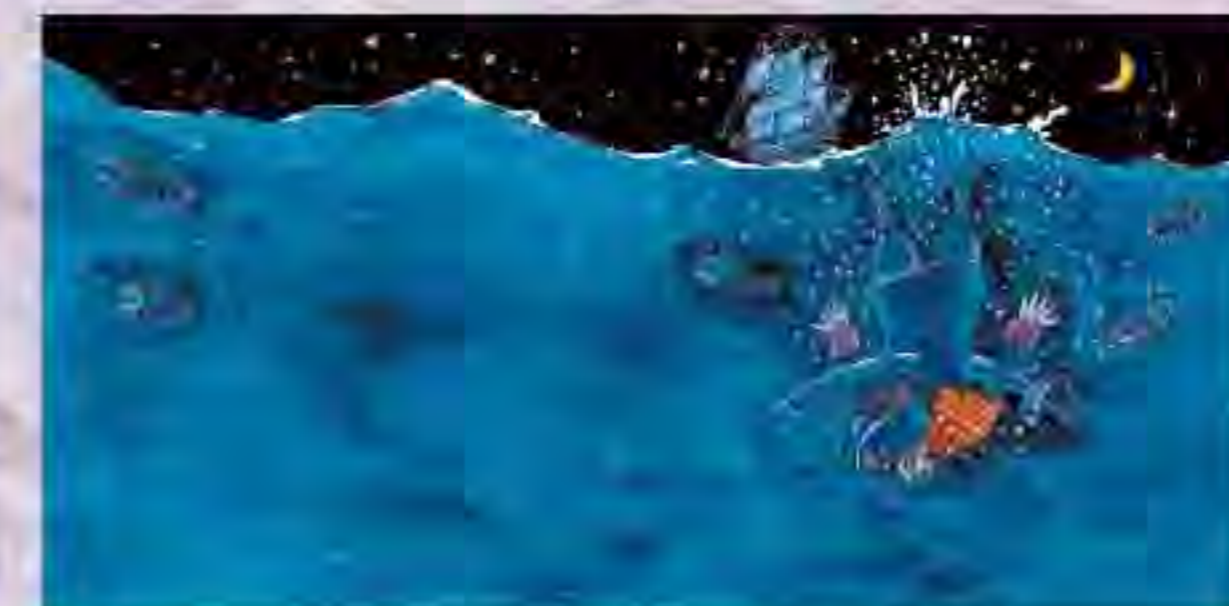
協賛  株式会社 タッセイ

死んだかいぞく



あらすじ

好き放題に生き、欲しいものをすべて手に入れてきた海賊が殺され、海に投げ出されるところから、この絵本は始まります。海の生き物たちが、海賊から宝石や服や、爪や目をとっていき、海賊の心に変化が生まれます。この本を読み、死ぬって何? 生きるって何? と親子で話してほしい、そんな絵本です。



<原作:ポプラ社の絵本「死んだかいぞく」より>



ノゾエ征爾



山内圭哉

10.20(日) 16:00開演 / 小ホール

デンマークの最高峰トリオ ドリーマーズ・サーカス

全席指定、車いす席 ¥5,000(学生半額)
出演/ドリーマーズ・サーカス(ヴァイオリン:ルネ・トンスゴー・ソレンセン、
シタール:アレ・カー、ピアノ・アコーディオン:ニコライ・プスク)



ドリーマーズ・サーカス ©ISHIDA MASATAKA

2013年にリリースしたデビュー・アルバムがデンマーク・フォーク・ミュージック・アワードで三冠を獲得。さらにデンマーク王室から「ライジング・スター賞」を授与され、またたく間に北欧・デンマーク音楽シーンのトップに躍り出たドリーマーズ・サーカス。2016年の初来福以来8年ぶりにハーモニーホールふくいでの公演が実現します。実は2021年にも予定されていたのですがコロナ禍のため来日中止に。待望の福井公演では、彼らの代表曲のほか、2022年にリマスター版がリリースされたゲーム「クロノ・クロス」の音楽やJ.S.バッハのアレンジ作品などを予定。また、ハーモニーホールふくいでの思い出から生まれた、その名も「ハーモニー・ホール」と題する魅力的な楽曲も披露してくれるそうです。

コンサート当日にはデンマークの魅力を紹介する「湖と森・おとぎの国~デンマークを旅しよう!」と題するスライド上映会も開催。トークではドリーマーズ・サーカスの楽曲「ハーモニー・ホール」誕生秘話も聞かせてくれるかも?!

関連イベント



10.20(日) 「湖と森・おとぎの国~デンマークを旅しよう!」

※詳細7月発表予定

14:00~14:45 / 大ホールエリア
出演/トーク:川島恵子(音楽プロデューサー)

7.14(日)

15:30開演(予定) / 大ホール
めざましクラシックス in FUKUI

全席指定、車いす席 ¥7,000(学生半額)
出演/ヴァイオリン・トーク:高嶋ちさ子
司会:軽部真一
<主催:福井テレビ>



左) 軽部真一 右) 高嶋ちさ子

2025.
3.2(日)

15:00開演 / 大ホール

廣津留すみれ トーク&ヴァイオリン・ リサイタル

全席指定、車いす席 ¥4,000(学生半額)
出演/ヴァイオリン・トーク:廣津留すみれ
ピアノ:河野紘子
<主催:FBC>



廣津留すみれ

12.1 (日) 14:00開演 / 小ホール

絵本専門士が贈る
ピアノと読み聞かせで癒る
絵本コンサート



全席指定、車いす席 ¥3,000 (4歳~高校生 ¥1,000)
出演 / ピアノ: 木下由香、読み聞かせ: 田中智美
特別ゲスト: 霜島英梨
「音の散歩道」ファシリテーター: 仁愛女子短期大学 幼児教育学科学生
曲目 / プロコフィエフ: 「ピーターと狼」
リスト: 献呈(シューマン: 歌曲集「ミルテの花」第1曲から) ほか

近年、絵本は子どもだけでなく大人にも大人気。そんな絵本のスペシャリストとして活躍するのが「絵本専門士」です。このコンサートでは、絵本専門士の資格を持つ福井県立図書館の田中智美とピアニストの木下由香が、読み聞かせと演奏で皆様に絵本の世界に誘います。また、食の絵本専門の出版社「おむすび舎」の霜島英梨を招いてのトークショーも開催。ホワイエでは「音の散歩道」と題し、さまざまな楽器の音色に触れることで、子どもたちの想像力を引き出す体験の場も。親子で日曜日の午後、絵本の世界で遊んでみてはいかが。



木下由香



田中智美



霜島英梨

7.19 (金) 19:00開演 / 小ホール

仲谷理沙 & 高橋優介
ピアノデュオコンサート



全席指定、車いす席 ¥3,500 (学生 ¥1,500)
出演 / ピアノ: 仲谷理沙、高橋優介
曲目 / ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲
ラヴェル: 序奏とアレグロ、ラ・ヴァルス ほか



仲谷理沙

高橋優介 ©Ayane Shindo

越のルビーアーティストとして県内外で活躍するピアニストの仲谷理沙は、現在、桐朋学園大学院大学に在学中。そこで出会った同期の高橋優介と共にお贈りするピアノデュオ・コンサートは、ドビュッシーやラヴェル、ガーシュウィンなどのおなじみの名曲を2台ピアノで楽しんでいただきます。高橋は、作曲家兼ピアニストの山中惇史とのデュオ「un sept six (アンセットシス)」として、オーケストラ作品をピアノ用に編曲した演奏で大好評を博している実力派。今回、仲谷とのデュオでも息のあった演奏を聴かせてくれるに違いありません。

関連イベント



7.21 (日)

※詳細4月発表予定

仲谷理沙 & 高橋優介 ピアノデュオ in おおい町
14:00開演 / おおい町里山文化交流センター ぶらっと

出演 / ピアノ: 仲谷理沙、高橋優介
全席自由 ¥1,000 (各種割引なし)
<共催: おおい町>

2025. 2.15 (土) 14:00開演 / 小ホール

音楽×お芝居
「リスト ~愛の夢~」



全席指定、車いす席 ¥3,500 (学生 ¥1,500)
出演 / 構成・演出・出演: 鈴木大介、バリトン: 井上雅人
ピアノ: 大谷研人
曲目 / リスト: ラ・カンパネラ、愛の夢
おお、愛しうる限り愛せ ほか

福井市出身のピアニスト大谷研人、バリトン歌手の井上雅人、舞台俳優の鈴木大介がタッグを組み、作曲家フランツ・リストの生涯を描く音楽とお芝居のコラボ企画。鈴木はこれまでも音楽家の人生を芝居と音楽で描く「シューベルトティアード」シリーズの企画・脚本・演出を手がけており、シューベルト、シューマンに続き3作目となります。また3人は現在、モーツァルトを題材にした「モーツァルトティアード」を全国の小学校で上演するなど、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる作品を作り続けています。音楽とお芝居で描き出す名作曲家の世界をご堪能ください。



大谷研人



井上雅人



鈴木大介

9.20 (金) 19:00開演 / 小ホール

あられクインテットが奏でる
木管五重奏の世界



全席指定、車いす席 ¥3,500 (学生 ¥1,500)
出演 / あられクインテット (フルート: 内田彩葉美、オーボエ: 笹平幸那、クラリネット: 山村園子、ファゴット: 渡邊眞理愛、ホルン: 橋本佑香)
曲目 / J.イペール: 3つの小品、福田洋介: さくらのうた ほか



内田彩葉美
©Ayane Shindo



笹平幸那
©Ayane Shindo



山村園子



渡邊眞理愛
©Ayane Shindo



橋本佑香
©Ayane Shindo

「あられクインテット」は、鯖江市出身のフルーティスト内田彩葉美が、東京藝術大学の同期と共に結成した女性5人の木管五重奏団。メンバーはいずれも著名なオーケストラ団員やフリーランスで活躍するアーティスト。2023年7月には東京文化会館での新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO122に出演し好評を博しました。耳にする機会の少ない木管五重奏、今回は吹奏楽曲や歌謡曲などのアレンジも交えつつ、その柔らかなハーモニーが醸し出す独特の音楽世界に誘います。

9.8 (日) 13:00開演/大ホール

沼尻竜典指揮
オーケストラ・アンサンブル金沢 福井公演
ヴァイオリン:篠原悠那

全席指定 ¥4,500、特別協賛会員・友の会会員 ¥4,000
出演/指揮:沼尻竜典、ヴァイオリン:篠原悠那
管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢
曲目/ドヴォルザーク:スラヴ舞曲 第10番、ヴァイオリン協奏曲
メンデルスゾーン:交響曲 第4番「イタリア」
<主催:(公財)石川県音楽文化振興事業団>



篠原悠那 ©T.Tairadate

オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)は、石川県と金沢市によって1988年に創設された日本初のプロの常設室内管弦楽団です。これまで、新曲の初演や積極的な海外公演など、独自の活動を展開してきており、その演奏のクオリティの高さとともに常に注目を浴びる存在です。このOEKが、今もっとも精力的に活動するトップ指揮者・沼尻竜典とともに来福します。プログラムのメインであるメンデルスゾーンの交響曲 第4番「イタリア」は、緻密で清廉なアンサンブルを身上とするOEKの演奏を堪能するのにピッタリの曲目。さらに前半に置かれたドヴォルザークのヴァイオリン協奏曲では、福井出身の篠原悠那(越のルビーアーティスト)がソリストとして登場。2023年度「岩城音楽賞」受賞のほか、日本センチュリー交響楽団客員コンサートマスター就任など、今まさに充実の時期を迎えています。沼尻&OEKとの共演でどんな化学反応をみせてくれるのか注目です。

2024年元旦の能登半島地震で甚大な被害を受けた石川県。OEKが本拠地とする石川県立音楽堂は幸い大きな被害は免れ、被災地支援のコンサートなどにも力を入れていくことを表明しています。そんな石川を代表するOEKが復興への思いを胸に開くコンサート。同じ北陸の仲間として、私たち福井県民も一緒に盛り上げていこうではありませんか。



沼尻竜典



オーケストラ・アンサンブル金沢

協賛 日華化学

10.6 (日)

2回公演
①11:00開演 ②14:00開演
大ホールステージ

秋の子ども音楽会
「ステージできく」コンサート(仮題)

ステージ席・2階席(全席自由) ¥2,000
(0歳~高校生 半額)
出演/ピアノ・プロデュース:竹内真紀、ヴァイオリン:藤崎美乃
チェロ:金子鈴太郎
曲目/エルガー:愛の挨拶、クライスラー:美しきロスマリン
アンダーソン:タイプライター、ファリャ:火祭りの踊り ほか
<制作補助:一般公募のディレクターズ>



2023年の公演から



竹内真紀



藤崎美乃



金子鈴太郎 ©Nobuo MIKAWA

子育て中のアーティストがプロデュースし、お客さまにはステージ上で鑑賞していただく人気のシリーズ。12回目を迎える今回は、自身も2人の子どもを持つ越のルビーアーティスト竹内真紀がプロデューサーを務めます。

竹内は「音楽は一瞬にしてひとの心を動かし、旅へと誘ってくれます。その旅が人を豊かにしてくれると信じています」と語っており、テレビや映画などの音楽を多数手がけるヴァイオリンの藤崎美乃、響ホール室内合奏団特別首席奏者として活躍するチェロの金子鈴太郎の2人が共に音楽の旅をするために集まりました。エルガー「愛の挨拶」やアンダーソン「タイプライター」、サラサーテ「ツィゴイネルワイゼン」などおなじみの名曲の数々で、皆様を音楽の旅へ誘います。ご家族そろって音楽でリラックスしにいらしてください。

また今回も制作補助としてディレクターズを一般公募。チラシ制作や広報活動、当日運営などに参加し、一緒にコンサートを盛り上げます。

協賛 福井ケーブルテレビ株式会社
さかいケーブルテレビ株式会社

2025.
3.23(日)

15:00開演/小ホール

令和6年度
福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー
成果発表会

入場無料(要整理券)
出演/令和6年度 福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー受講生



8.12 (月・休)

19:00開演/小ホール

若い芽コンサート2024

共催 福井新聞社



全席自由、車いす席 ¥2,000(学生 ¥500)
出演/福井県出身または在住の中学生・高校生(オーディション合格者)
フェスティバル・カルテット(ヴァイオリン:松谷由美、荒井亮子、
ヴィオラ:笠川 恵、チェロ:荒井 結)
曲目/第1部:ソロ・ステージ
第2部:弦楽四重奏との共演ステージ

平日午後のおトクな企画「ハーモニー ブンカさろん」

芸術文化や食にふれていただける人気企画。文化にまつわるお話と演奏をお聴きいただけます。県内各店のスイーツやコーヒー・紅茶も楽しみのひとつ。

【第31回】ジャズに魅せられて

日程：6月18日(火) 13:30開演
出演：お話・演奏／白井淳夫(サクソフォン)
演奏／高浜和英(ピアノ)

【第32回】オーロラの国からこんにちは

日程：9月10日(火) 13:30開演
出演：お話／川崎亜利沙(「メツァ」コンテンツディレクター)
演奏／福井麻衣(ハープ)

【第33回】「音楽の都」ウィーンを探索 ~ウィーン・イヤー291に寄せて~

日程：10月24日(木) 13:30開演
出演：お話／小宮正安(ヨーロッパ文化史研究者)
演奏／吉田珠代(ソプラノ)、伊藤明美(ピアノ)



2023年の公演から

<料金>
全席自由：2,500円(各種割引なし)
※スイーツ付チケットの購入枚数はお一人様2枚まで
<発売日(友の会会員発売は1日後、一般発売は4日後)>
第31回：4月16日(火) 第32回：6月18日(火)
第33回：7月23日(火)

ビジネスパーソンのためのクラシック音楽アカデミー2024

明日のビジネスに生きる講座を音楽と共にお届けします。欧米のビジネスシーンでは必要不可欠な教養、クラシック音楽の魅力に浸りながら、自己成長の一步を踏み出しませんか？

「コンサートホールのオルガン ~アニバーサリー・イヤーに寄せて~」

日程：6月16日(日) 13:00~ 会場：ハーモニーホールふくい 小ホール
講師：石丸由佳(オルガン) 料金：8,000円(同日開催「東京フィルハーモニー交響楽団」公演S席チケット付) 申込開始：3月12日(火)~

「一流が集うウィーンへの誘い ~通訳者が語るコミュニケーションの極意~」

日程：7月30日(火) 18:00~ 会場：ザ・グランアールズフクイ3階「天山の間」
講師：松田暁子(ドイツ語通訳・翻訳家) 料金：8,000円 ※申込等、詳細が決まり次第、WEBサイトでお知らせします。

「<芸術の都ウィーン>を支えた経済と音楽」(仮)

日程：10月25日(金) 会場：福井商工会議所ビル 国際ホール
講師：小宮正安(ヨーロッパ文化史研究者) ※申込等、詳細が決まり次第、WEBサイトでお知らせします。

お子さまもいっしょにお楽しみください!

0歳から入場OK

みんなで楽しむハーモニー オルガン・ミニコンサート

10月19日(土) 14:00開演
<入場整理券配布 7月27日(土)~>
終演後にオルガン探検ツアーを開催します。
※要申込・先着順(詳細：7月発表予定)
演奏／小清水桃子(オルガン)、山口梨恵(ヴァイオリン)

ハーモニーホールふくい オープンデイズ2025

2025.3月29日(土)、30日(日) 10:00開演
<入場整理券配布 1月18日(土)~>
「スプリングフェスティバル(福井の音楽愛好家の皆さんによる春の音楽会)」,
「音楽サークルジョイントコンサート」のほか、オルガン演奏体験、楽器
体験会、館内アートツアーも企画中! (詳細：10月発表予定)

ご入会でおトクに

会員制度 (公財)福井県文化振興事業団では、下記の会員制度を設け、随時募集しております。

■特別協賛会員

主催事業の目的にご賛同・ご支援いただける方々が対象です。会員期間はご入会の日から1年後の月末迄で、個人会員の年会費は一口につき50,000円です。
※法人協賛会員、冠協賛会員の制度もございます。

特典

- ご芳名掲載
- チケット優先予約(一般発売日の4日前:11/10公演除く)
- チケット割引購入(枚数制限なし)
- チケット引換券のご提供(ご協賛金額の1/4相当分)

●ハーモニーホールふくい主催公演チラシの送付(チケット発売前) ●情報誌「季刊ブンカ」の送付(3ヶ月に1回)

※11/10公演は、チケット優先予約および割引購入の対象外となります。

■ふくい文化友の会

年会費3,000円で、どなたでもご入会いただけます。

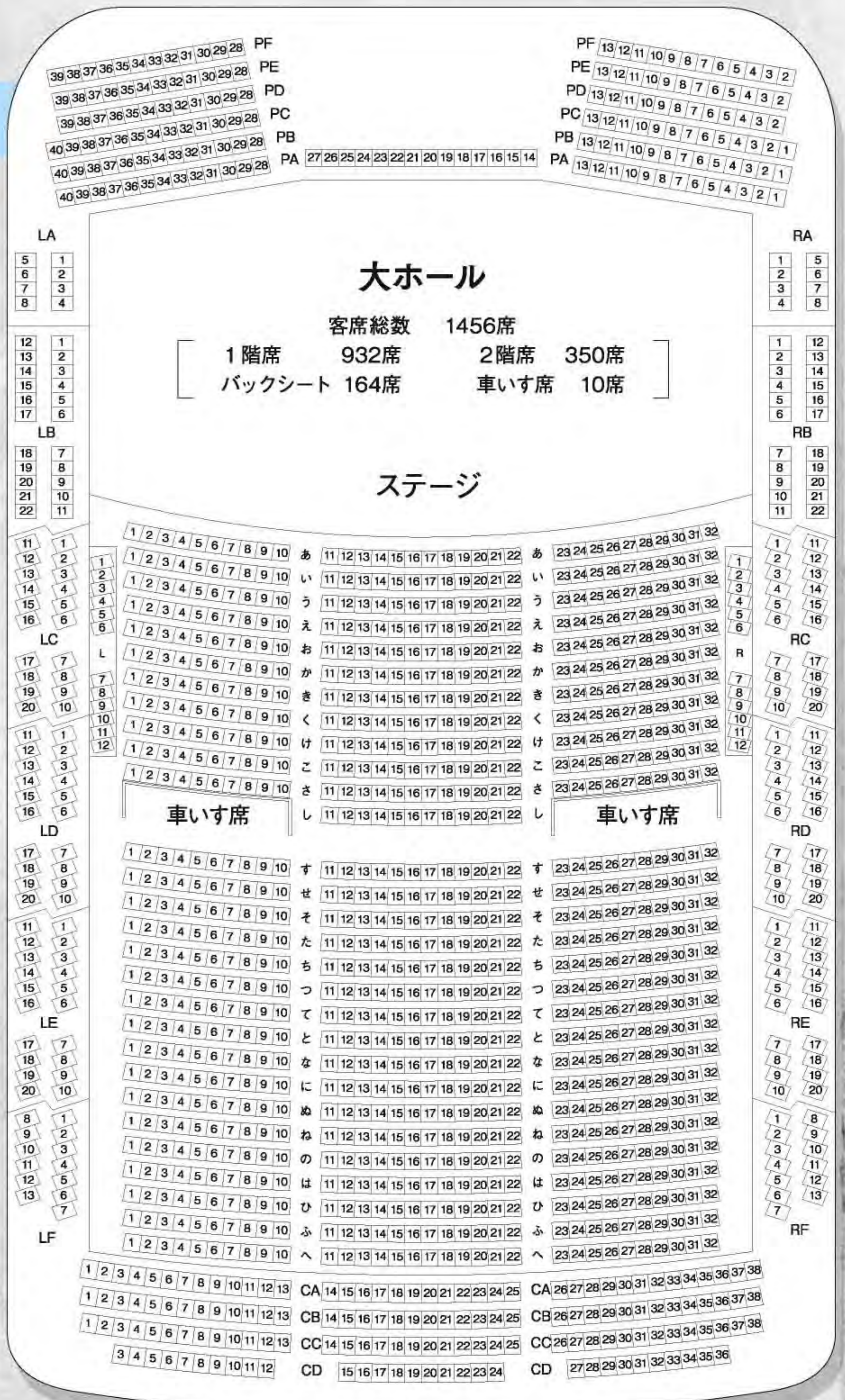
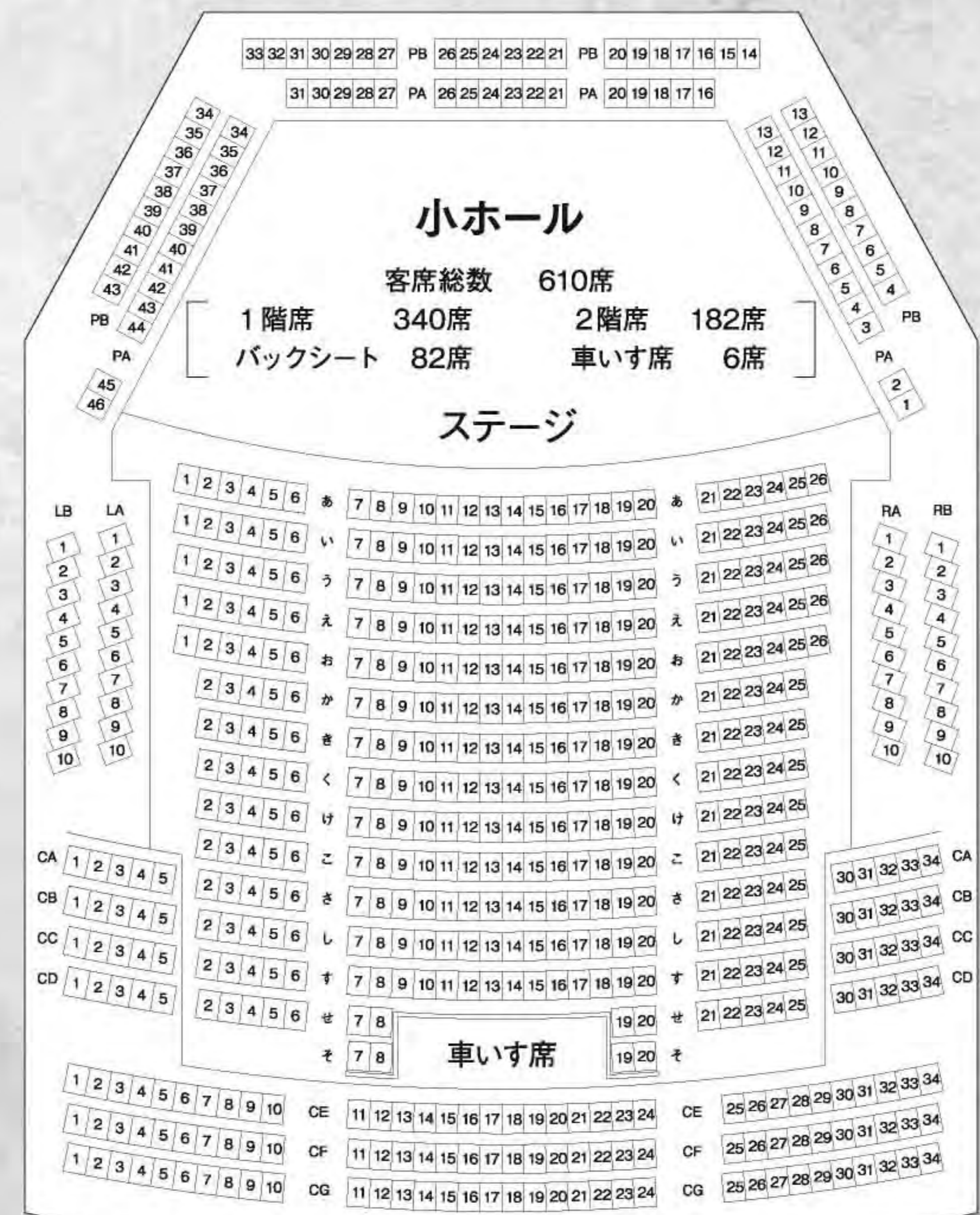
特典

- チケット優先予約(一般発売日の3日前:11/10公演除く)
- チケット割引購入(各公演2枚まで)

ホールのご案内

大ホールは、重厚な音響空間が魅力。パイプオルガンを中央に備え、シャンデリアや木製の温かみのある内装に彩られたシューボックス型のホールです。

小ホールは、出演者との距離が近く、気軽に音楽を親しめるミニアリーナ型です。発表会、リサイタルから小オペラまで、さまざまなステージをお楽しみいただけます。



公共交通のご利用でおトクに

フレンドリーアート号

嶺南地域の各市町を経由する無料送迎バスを運行しています。



【お問い合わせ・お申し込み】
福井県文化課 TEL.0776-20-0580

該当公演は、P.4~12で紹介

ハーモニーバス(各地域から往復)

嶺北地域(奥越方面等)から無料送迎バスを運行します。詳細は、各公演チラシをご覧ください。



【お問い合わせ】
ハーモニーホールふくい
TEL.0776-38-8289(9:00~19:00・休館日を除く)

電車割引(全ての公演が対象です)

公演当日、福井鉄道福武線でお越しの方は、駅員又は乗務員に公演チケットを提示すると、お得にご乗車いただけます。



「米谷清和-音の情景」展を開催(2階・展示ギャラリー)

米谷清和(福井県出身・日本画家)の作品展を6月から開催します。
※5/30はオープニング・ギャラリートーク開催。7月以降は裏表紙掲載公演日のみ開催。

「活動協力公演」スタート!

地域に根ざして活動する音楽家・団体の皆さん、国内外で研鑽を積むアーティストの皆さんが主体となって企画し、多くの県民が参加できるコンサートを「活動協力公演」とし、広報や来場者サービス等の運営面をサポートします。渾身の企画、お待ちしております!

<サポート内容> WEBサイトへの画像掲載、SNS情報発信、会員へのチラシ郵送、公演当日の楽屋無料貸し出し ほか

<サポート料金> 大ホール30,000円、小ホール20,000円

LINE公式アカウントはじめました!

- 友だち登録&応募で11/10「ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団」公演S席チケットを2名様(各1枚)にプレゼント!
- 友だち追加はこちら
- ※応募期限:9/10(火)
- 公演、発売情報を随々配信します!
- HHF主催・共催公演(有料)で来場ポイントを貯めて特典をゲット!



CONCERT INFORMATION

2024.4 - 2025.3

「ハーモニーホールふくい」コンサート情報

一般発売日 3月16日(土)

- 5.1(水) ジェイコブ・コーラー ピアノライブ! P.9
19:00開演
- 5.30(木) ウィーン少年合唱団 P.4
19:00開演
- 6.16(日) チョン・ミヨンファン指揮
東京フィルハーモニー交響楽団 P.5
14:00開演
- 6.28(金) ヤメン・サーティ ヴァイオリンリサイタル P.4
19:00開演

一般発売日 4月20日(土)

- 7.7(日) ハーモニーぴくにつく P.6
10:00、12:00開演
- 7.14(日) めざましクラシックス in FUKUI P.12
15:30開演(予定)
- 7.19(金) 仲谷理沙&高橋優介
ピアノデュオコンサート P.13
19:00開演

一般発売日 5月25日(土)

- 8.10(土) 音楽劇「死んだかいぞく」 P.11
13:00開演
- 8.12(月・休) 若い芽コンサート2024 P.16
19:00開演

一般発売日 6月22日(土)

- 9.8(日) 沼尻竜典指揮
オーケストラ・アンサンブル金沢 P.15
13:00開演
- 9.20(金) あられクインテットが奏でる
木管五重奏の世界 P.13
19:00開演
- 9.21(土) 村治佳織&村治奏一
ギターデュオコンサート P.10
15:00開演
- 9.28(土) 小曾根 真 featuring 中川英二郎 P.10
19:00開演

発売日 7月6日(土) 会員先行発売なし

- 11.10(日) アンドリス・ネルソンス指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 P.3
15:00開演

※各種発売日(11/10公演除く)は下記の通りです。

特別協賛会員先行：一般発売の4日前

友の会会員先行：一般発売の3日前

一般発売日：記載日



ハーモニーホールふくい

チケットのご予約・お問い合わせ

ハーモニーホールふくいチケットセンター

TEL.0776-38-8282

[10:00~17:00・休館日を除く]

一般発売日・整理券配布開始日 7月27日(土)

- 10.6(日) 「ステージできく」コンサート(仮題) P.16
11:00、14:00開演
- 10.19(土) オルガン・ミニコンサート P.17
14:00開演
- 10.20(日) デンマークの最高峰トリオ
ドリーマーズ・サーカス P.12
16:00開演
- 11.2(土) 八神純子Live キミの街へ P.10
16:00開演

一般発売日 9月14日(土)

- 12.1(日) ピアノと読み聞かせて綴る
絵本コンサート P.14
14:00開演
- 12.7(土) Krajaと過ごす北欧のクリスマス P.6
14:00開演
- 12.13(金) フィルハーモニクス ウィーン=ベルリン P.1
19:00開演
- 12.21(土) 堀米ゆず子&大宅さおり
デュオリサイタル P.9
15:00開演

一般発売日 10月26日(土)

- 1.5(日) 東京チェロアンサンブル
New Year Concert 2025 P.7
15:00開演

一般発売日 11月30日(土)

- 2.15(土) 音楽×お芝居「リスト ~愛の夢~」 P.14
14:00開演
- 3.2(日) 廣津留すみれ
トーク&ヴァイオリン・リサイタル P.12
15:00開演

整理券配布開始日 1月18日(土)

- 3.23(日) 福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー
成果発表会 P.16
15:00開演
- 3.29(土)・30(日) オープンデイズ2025 P.17
10:00開演

※原則として、就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。
※公演情報は2024年2月26日現在のものであり、都合により変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

越のルビーアーティスト・プロデュース公演

HHFオリジナル企画

チケットはネットから
365日いつでも
購入できます!



ホームページ
<https://www.hhf.jp/>

